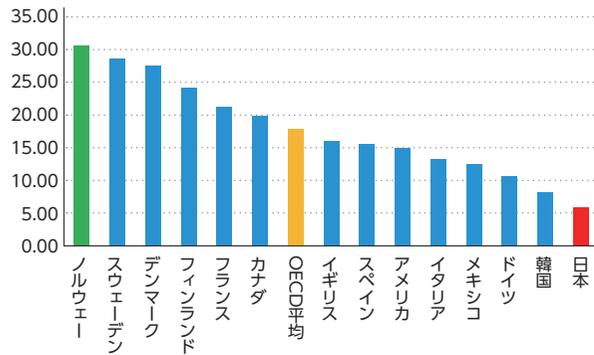




「何でもない日常」も、誰かの仕事でできている

地域を支える公共サービスの担い手の確保にむけて、「公共サービスにもっと投資を!」にご協力を!

1 全就業者に占める公務員の割合の国際比較 (2019年)

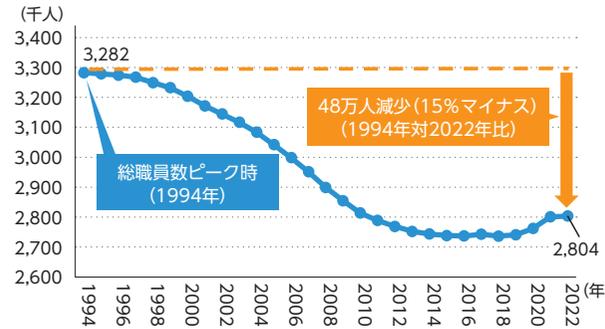


先進国を中心としたOECD (経済協力開発機構) というグループの中でも、**日本の公務員の割合は他国と比較して圧倒的に低いんだね!**



出所: OECD「Government at a Glance 2021」より自治労作成

2 地方公共団体の総職員数の推移

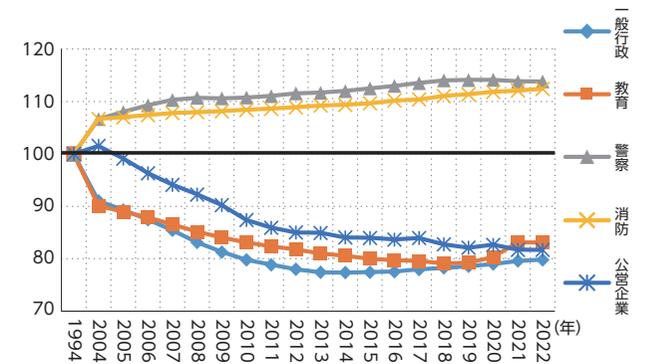


地方公共団体の総職員数は1994年をピークに、徐々に減らされ続け、近年は減らし過ぎてしまったことから微増したものの、**ピーク時から約48万人も減少しているよ!**



出所: 総務省「地方公共団体定員管理調査」より自治労作成

3 部門別職員数の推移 (1994年を100とした場合)



警察・消防は増えているけど、住民サービスを支える一般行政 (清掃等含む) や、子どもの教育に関わる職員 (給食等含む)、ライフラインを支える公営企業職員は**減っているね!**



公共サービスにもっと投資を!

近年頻発する地震や大雨などの自然災害や、コロナをはじめとした感染症への対応など、地域の住民の日常生活を支える公共サービスが果たす役割は大きくなっています。

地域で暮らす皆さんが安心して日々の生活を過ごすために、多様化するニーズに対応した公共サービスの維持・拡充と、それを支える人員の確保、労働条件等の改善が不可欠です。より良い地域の未来を創るためには、あなたの力が必要です! ご協力をお願いします!